

山梨の花火

一説には武田氏の時代の狼煙^{うづめ}が発祥ともいわれる
長い歴史を有する山梨の花火。
現代においてもなお、山梨の花火は、
花火師たちの研ぎ澄まされた感性により進化を続けている。

山梨の空に咲く、絢爛豪華な大輪の花。
けんらん



市川三郷町花火資料館にて

株式会社 齊木煙火本店 代表取締役社長 4代目

齊木 克司さん

株式会社 齊木煙火本店

市川三郷町市川大門74 / TEL. 055-272-0158

上昇高度と開いたときの直径が共に500mにもなる、
神明の花火大会で最大の2尺玉(右)



Teku-Teku
FEATURE

花火の今昔が物語る、 思いに寄り添う繊細な美意識。

時代の変遷の中で生まれた花火は、
庶民の文化として根付いていった

「山梨の花火のルーツは、武田氏の時代の狼煙^{のろし}にあるといわれています。当時、狼煙には流派があり、武田流と呼ばれた狼煙衆によって軍用として上げられていました。ただ、狼煙は煙ですから、今のような観賞用の打ち上げ花火の起源は、日本に鉄砲が伝来し、火薬が入ってきたことにあるといえるでしょう。このように、花火の歴史は非常に古くから始まっているのです。

戦のために広まった火薬が、人々の楽しみとしての花火に用いられるようになったのは江戸時代です。花火は庶民の文化となり、有力な商人たちが花火師に作らせてその美しさを競い合っていました。『鍵屋』『玉屋』という言葉は聞いたことがある方もあると思いますが、これは当時を代表する花火師の屋号です。競い合うことで花火を作る技術が進歩し、発展していったのです。

花火は人々にとって娯楽としてだけではなく、別の役割も果たしていました。例えば隅田川花火大会の前身である両国川開きでの花火の打ち上げは、飢饉^{きん}や疫病により、不幸にして道端や川に捨てられた死者の慰霊と、厄よけのために始まったという説があります。また、伊勢神宮の奉納全国花火大会など、神社に花火を奉納すると



毎年8月7日に開催される神明の花火大会



いずれも市川三郷町花火資料館展示品

いう習慣もあり、現在も引き継がれています。山梨でも元日の日の出と共に神社で花火を打ち上げる風習が残っているところもあります。

※市川における花火作りの歴史も江戸時代から始まっています。江戸時代には甲州の市川、常州の水戸、三州の岡崎の花火は『日本三花火』といわれるほど有名だったのですが、商いとして成り立つようになったのは明治時代のことです。市川で花火産業が繁栄したのは、和紙の産地であったことが大きな理由です。花火には紙や竹ひごなど自然素材が使われています。手持ち花火に紙が巻かれているのはよく目にすると思いますが、打ち上げ花火にも多くの紙を使います。市川では製紙と花火という二つの地場産業が共に発展していったわけです。夜空に打ち上げる花火が普及する前には、昼花火と呼ばれるものが作られていました。これは竹筒に紙製の傘やちょうちんを入れて打ち上げ、それらが舞い落ちるのを楽しむものです。いわゆるからくり花火で、庶民の間で親しまれていたようです。

和火から洋火へ。

花火産業は大きな発展の時を迎えた

「江戸時代の花火は和火と呼ばれる橙色一色でした。当時の火薬は硝石・硫黄・木炭で作られていたので、色は単色で、材料の配合によりグラデーションを付ける程度のものでしたのです。それが明治時代になるとストロンチウムなどの金属粉が手に入るようになり、これらを原材料にすることで洋火と呼ばれる金属特有の紅、緑などの色の表現が可能となり、色彩のバリエーションは徐々に

※「市川」は市川三郷町市川大門地区(旧市川大門町)のこと。

広がっていききました。

大正時代から昭和初期にかけて、菊や牡丹^{ぼたん}と呼ばれるような形の種類も増えていききました。昭和の中ごろになると色や形もさらに豊富になり、また一発ずつ見せるものから、何発も組み合わせで打ち上げるスターマインなど、打ち上げ手法の技術も進歩して、趣向を凝らしたものとへと発展していったのです」

山梨の花火を世界の空に

「甲州花火」を広めたい

「毎年8月7日に市川で開催される神明の花火大会は、平安時代に紙すきの技を市川に伝えた甚左衛門の功績をたたえ、江戸時代に始まったといわれています。いつしか途絶えたその行事が復活したのは平成元年のこと。それから30年、神明の花火大会は回を重ねるごとに、技術革新が進んでいきました。昨今、コンピューターでプログラミングすることにより、打ち上げのタイミングを調整したり、その場の雰囲気合う音楽を挿入したりするなど、花火の演出にもより一層のエンターテインメント性が追求されています。昔から受け継がれ、培われてきた花火師たちの技と、最先端の技術の融合による表現は進化を続けています。花火師は、自分で作って打ち上げて一人前とされてきましたが、これからは作る職人、魅せる職人というように、それぞれ専門的な分野で活躍する職人が求められていくかもしれません。しかしながら一方

で、プログラミングでは表現できないアナログ的な味わいを求める動きもあります。斬新だけれど、ゆっくりと展開され、配色もそれほど多くない、どこか懐かしい、そんな心が温かくなるような花火もこれからの時代に必要だと感じています。

来年の東京オリンピック・パラリンピックでは、山梨の花火も演出に用いられる予定です。この機会に日本が誇る花火文化を世界にアピールし、いずれば山梨から『甲州花火』というブランドを確立して、世界の空に打ち上げていけたらと思っています」



市川三郷町 花火資料館

花火玉の模型や、打ち上げ筒、神明の花火大会のポスターなどが展示され、花火の構造や歴史などを学ぶことができます。

市川三郷町 高田531-1 TEL.055-272-0901

開館時間:11:00~15:00 休館日:月曜日・火曜日 入館料:無料



齊木煙火本店の旧商号が明記された昭和30年代の両国川開きのパンフレット（個人蔵）



2019 山梨 夏の花火大会スケジュール

※記載内容は変更になる場合があります。

富士河口湖町 7月6日[土]

富士山・河口湖山開き花火大会

富士山の山開きを祝って開催される、山梨の夏の花火シーズンの幕開けとなる花火大会。

■場 所：河口湖畔周辺
 ■問い合わせ：河口湖観光協会
 TEL.0555-76-8300

2000
発

笛吹市 7/20~8/19の水・木・土・日

石和温泉鶴飼花火

石和温泉の夏の風物詩である花火と鶴飼をゆったりと楽しめる。

■場 所：笛吹川河川敷(笛吹市役所前)
 ■問い合わせ：石和温泉旅館協同組合
 TEL.055-262-3626

300
発

山梨市 7月27日[土]

笛吹川県下納涼花火大会

万葉の森を背景に、鮮やかに打ち上がる迫力満点の花火を満喫できる。

■場 所：笛吹川河川敷(万力大橋付近)
 ■問い合わせ：山梨市花火大会実行委員会
 TEL.0553-22-0806

3000
発

山中湖村 8月1日[木]

山中湖花火大会「報湖祭」

文豪・徳富蘇峰によって命名。大正時代から続く富士五湖祭のトップを切って開かれる花火大会。

■場 所：山中湖畔周辺
 ■問い合わせ：河口湖観光協会
 TEL.0555-62-3100

14000
発

富士河口湖町 8月2日[金]

西湖竜宮祭

灯籠流しも行われ、華やかに打ち上がる花火と灯籠の光が湖面に映り、幻想的な雰囲気に包まれる。

■場 所：西湖畔周辺
 ■問い合わせ：西湖観光協会
 TEL.0555-82-3131

700
発

富士河口湖町 8月3日[土]

本栖湖神湖祭

打ち上げ場所が近いので、花火の鮮やかな造形と音の迫力は満点。ステージイベントなどを同時開催。

■場 所：本栖湖畔周辺
 ■問い合わせ：本栖湖観光協会
 TEL.0555-87-2518

1000
発

富士河口湖町 8月4日[日]

精進湖涼湖祭&音楽祭

精進湖の爽やかな雰囲気の中で、音楽と花火のコラボレーションを満喫できる。

■場 所：精進湖畔周辺
 ■問い合わせ：精進湖観光協会
 TEL.0555-87-2651

300
発

富士河口湖町 8月4日[日]・5日[月]

河口湖湖上祭

前夜祭と大・花火大会が開催される。富士山をバックに打ち上がる花火は忘れがたい美しさ。

■場 所：河口湖畔周辺
 ■問い合わせ：河口湖観光協会
 TEL.0555-76-8300

10000
発

市川三郷町 8月7日[水]

神明の花火大会

県下最大級の花火大会。花火師たちの技の結晶である花火が人々を魅了する。

■場 所：笛吹川河川敷(三郡橋付近)
 ■問い合わせ：市川三郷町ふさと夏まつり実行委員会
 TEL.055-272-1101

20000
発

忍野村 8月8日[木]

忍野八海祭り

忍野八海の守護神「八丈大王」を祭る夏祭り。クライマックスの花火は趣向が凝らされ見応えがある。

■場 所：忍野中学校
 ■問い合わせ：忍野八海祭り実行委員会
 TEL.0555-84-7794

5888
発

道志村 8月14日[水]

盆踊り花火大会

山あいにある道志村の花火は、音が山に反響し、迫力があることで人気を集めている。

■場 所：道志村民館グランド
 ■問い合わせ：道志村青年団
 TEL.0554-52-2114

500
発

南部町 8月15日[木]

南部の火祭り

投げ松明、大松明など火が主役。富士川沿いにかがり火が並び、大輪の花火が打ち上がる。

■場 所：富士川河川敷(南部橋付近)
 ■問い合わせ：南部町火祭り実行委員会
 TEL.0556-64-3111

3000
発

韮崎市 8月16日[金]

武田の里にらさき花火大会

武田家ゆかりの地で打ち上がる花火は、歴史ロマンを感じる韮崎の夏の風物詩。

■場 所：釜無川河川公園
 ■問い合わせ：武田の里まつり実行委員会
 TEL.0551-22-1991

7000
発

身延町 8月16日[金]

下山愛宕祭典花火大会

江戸時代から続く花火大会で、火事を防ぐ「火防將軍地蔵」の祭事として継承されている。

■場 所：身延町下山新町
 ■問い合わせ：身延町役場観光課
 TEL.0556-62-1116

500
発

笛吹市 8月21日[水]

石和温泉花火大会

花火を間近で満喫できる、笛吹市夏祭りのフィナーレを飾る花火大会。

■場 所：笛吹川河川敷(笛吹市役所前)
 ■問い合わせ：笛吹市観光物産連盟
 TEL.055-261-2829

10000
発



東京都港区のお台場海浜公園で行われた東京花火大祭で、市川海老蔵さんとのコラボレーションが実現

斬新な特殊効果花火を極める

花火の 新しい世界。

長年培った技で新境地を開拓

「当社が特殊効果花火に取り組み始めたのは二十数年前からです。子どもの数も減り、花火をする場所も制限されるようになって、玩具花火の需要が減少してきたことから、当社は打ち上げ花火の中でも演出に使われる特殊効果花火に特化していく道を選択しました。もともと玩具花火を中心に製造していたので、細かな作業のノウハウがあり、それを特殊効果花火の製造に生かすことができました。」

特殊効果花火は、さまざまなイベントに欠かすことができません。大きさや演出も多岐にわたり、昼夜問わず、また屋内外どちらにも対応できるパリエーションがあります。例えば結婚式やコンサート、学園祭、プロ野球のドーム球場でも打ち上げています。雪のような幻想的なイメージのものなど、一般的な花火とは違う雰囲気を出すオリジナルの演出も手掛けています。さらに夜空という舞台で花火が踊っているような『花火ミュージカル』を企画するなど、印象的な表現を追求して



打ち上げ花火の準備風景



イリュージョニスト・プリンセス天功さんのステージの花火演出も手掛けている

います。特殊効果花火には火薬を使用しているものと、していないものがあるので、打ち上げる場所に合わせて、十分な安全性と効果を提供できるのです」

極上のエンターテインメント 地域貢献につながる花火の力

「沖縄の琉球海炎祭では、世界的なデザイナーのコンノジュンコさんがデザインを手掛ける花火も担当させていただき、私たちにはない斬新で独創的な発想には大いに刺激を受けました。私たちも常に研究とテストを重ねながら、色彩、色の変化、動きなど細部にまでこだわり、それをさまざまな形へと発展させる努力を続けています。打ち上げもコンピューター制御するようになり、きめ細かい演出が可能となりました。昨年、歌舞伎俳優の市川海老蔵さんとコラボレーションさせていただき、お台場で歌舞伎のシーンに合わせて花火を打ち上げたときも、コンピューターを駆使して演出しました。

花火は限られた球体の容積で作らなければなりません。その中でどう表現していくかが重要ですが、それはとても難しいことです。そして、何より大切なことは安全で事故がないこと。これがあって初めて感動を呼ぶ花火ができるのです。何十万という人が同時に同じものを見て感動できるものが花火以外にあるでしょうか。私はこのような光景を見るたびに花火に携わる者として誇りを感じ

ています。

また、一瞬で消えても、心にずっと感動が残る花火を活用した地域おこしを提案していきたいです。例えば、SNSで当社の花火を見た国内外の人々が『おらが町市川』に興味を持って訪れてくれる。そんなふうに花火が地域振興の一助になってくれたらうれしいです。さまざまな地域や人をつなぐ。花火にはそんな力があると私は思っています」



株式会社 マルゴー 代表取締役社長

齊木 智さん

株式会社 マルゴー

市川三郷町市川大門4411 / TEL.0120-46-0505



表紙の花火玉は
株式会社マルゴーが製作